



西念寺だより

神無月号

令和7年10月10日

〒610-0331 京田辺市田辺北里29番地

TEL 0774-62-1027 63-2912 FAX 0774-29-9683

—感謝のこころ、お念仏のひびき—

今月はお十夜法要を厳修致します

今年の夏は記録的な猛暑が続き、毎日のように「危険な暑さ」という言葉が報じられ、私たちの暮らしや体調にも少なからぬ影響を与えてきました。

最近になって、ようやく秋の気配が感じられるようになってまいりました。朝夕の風に爽やかな涼しさを感じられるようになると、自然と心も落ち着きを取り戻し、季節の移ろいに感謝の念が湧いてまいります。

さて、今月26日(日)には、例年の如く当山にて「お十夜法要」を厳修いたします。お十夜とは正式には「十日十夜法要」と申しまして、阿弥陀如来のご恩に感謝し、念仏を称える大切な仏事です。『無量寿経』には、「この世において十日十夜善を修することは、他方の仏国土において千年善を修するに勝る」と説かれており、私たちが現世において善行を積み、念仏を称えることは、仏の世界において長く修行すること以上の功德があるとされています。

この教えは、私たちにとって大きな励ましであり、救いでもあります。忙しさに追われる現代人にとって、仏道修行は遠い世界の話のように感じられるかもしれませんが。

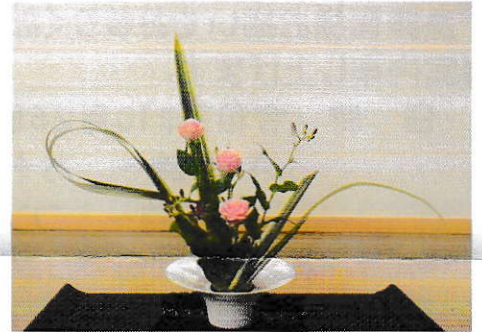
しかし、僅かなひとときでも手を合わせ、「南無阿弥陀仏」と称えることが、何よりも尊い行いであると教えていただいています。

お十夜法要は、そうした念仏の功德を改めて味わい、御先祖さまへの感謝の気持ちを新たにする機会でもあります。私たちは、今ここに生きているということ自体が、無数の命のつながりの上に成り立っており、日々の暮らしの中で、つい当たり前のように過ごしてしまうことも、実は多くのご縁と支えによって成り立っています。

そうした念仏の心を皆様方とともに味わい、感謝の念を深めるひとときとしたいと願っています。

秋は実りの季節であると同時に、感謝の季節でもあります。自然の恵みに感謝し、命のつながりに感謝し、そして阿弥陀さまの本願に感謝する。

そんな思いを胸に、お十夜法要が皆さまにとって心あたたまるひとときとなりますよう、皆様方の御参詣を心よりお待ち申し上げます。合掌



昨年のお十夜法要の様子

裏面に続く

【お十夜法要のお知らせ】

表面で詳述致しました「お十夜法要」を下記の日程で厳修致します。
法要の後には、京田辺音楽家協会理事長としてご活躍中のピアニスト・竿下和美氏と、
サクソ奏者・中地聖子氏によるユニット「ティーモ」様をお迎えし、素晴らしい演奏を
ご披露いただきます。

お念仏をお唱えいただいた後、音楽に身を委ね
豊かなひとときをお過ごしいただきたく存じます
是非皆様お揃いでお参りくださいますよう
御案内申し上げます。

- ・日 時 令和7年10月26日(日)
午後1時～ お十夜法要
午後2時～ コンサート

・詳しくは別紙プリントをご覧ください。



【後期齋米(寺院経費)のお願い】

誠に申し兼ねますが例年の如く本年度後期寺院経費の御喜捨をお願い申し上げます。
何もかもが値上げ高騰する中、壇信徒各位には何かと御迷惑をお掛けしますが、
何卒宜しくお願い致します。

◎担当評議員様のおられる地域につきましては評議員様に御無理をお願いして
皆様方の御家庭に回っていただいております。

◎御遠方の檀信徒様には郵便振替用紙を同封させていただいております。
大変御面倒をお掛け致しますが、宜しくお願い申し上げます。

また、お寺にお越しいただいた際、直接お届けいただいても拝受させていただ
き、後日総代役員会計様に取り次がせていただいております。

【秋の彼岸会の様子から】

9月20日から26日まで、秋の彼岸会を厳修いたしました。23日のお中日法要には
総代様や佛教婦人会様はじめ多くの方々にお参りいただきました。

お中日法要では全体法要の後、「ミニマジックショー」をご覧頂き、その後約40分
間の住職法話をお聴き頂きました。

まだまだ暑さの続く中、御参詣いただいた皆様には心より厚く御礼申し上げます。

中日法要では全体回向、彼岸の入りから結願迄は施主様毎の個別の回向をさせて
いただきました。誠にありがとうございました。

また、別紙記載の方々より丁重なお彼岸回向を賜り、厚く御礼申し上げます。

(詳細は別紙プリントをご覧ください)

【院号料御寄進のお知らせ】

梅本博公様より梅本弘恵様の御逝去に際し、院号(什器什物)料の御寄進をいただき
ました。

梅本弘恵様は篤信の壇信徒様であり、故忍氏とともに梅本電気商会の経営発展に邁
進され、当山庫裏新築工事では何かとご配慮いただきました。御冥福をお祈り申し上げ
ます。

- ・院号(什器什物)料 金35万円 為 善徳院優誉浄光弘信大姉菩提(故梅本弘恵様)
施主 梅本博公様